



写真A 中の谷池の給水口近くに生育していたオオトラノオゴケ



写真B 洋梨型の蒴をつけたヒョウタンゴケ



写真C オオトラノオゴケやネズミノオゴケが見られた湿岩付近



写真D 柳谷では多数の群落が見られたアカイチイゴケ



写真E コスギゴケの雌株と雄株。雄株は頂に雄器をつけている。



写真F 腰掛神社:スギ、ヒノキ、サクラ類が並木となっている。



写真G 御神木のイチヨウの幹には4種のコケが着生していた。



写真H 腰掛神社本殿の土台石に着生していたホソエヘチマゴケ



写真I フモトシダなどのシダにまじって生育するオオジャゴケの群落



写真J 「口紅苔(クチベニゴケ)」の別名もうなずけるヒナノハイゴケの胞子体



写真K 西尾根のエノキの幹に着生したタチヒダゴケの胞子体

茅ヶ崎市柳谷及びその周辺のコケ植物

石井準子^(*1)・河野正子^(*2)

はじめに

本調査は茅ヶ崎市内のコケ植物の調査の一環として「茶室・書院松籟庵の蘚苔類」(2004年)、「清水谷及びその周辺のコケ植物」(2007年)に続くものである。調査地柳谷は前回の調査地清水谷の約8倍の面積で市内では最大級の谷戸である。現在約 $\frac{1}{2}$ にあたる19.8haが整備されて神奈川県立里山公園となっているが、北部は昔ながらの里山風景が広がる。今回は周辺の民家の畑地付近や、路地なども含めて調査を行った。

1 調査地の概要

柳谷と呼ばれる一帯は相模原台地の南端に当たる高座丘陵地帯で、厚さ数十メートルの関東ローム層からなっている。柳谷は広さが約35ha程の水田、湿地、細流、池からなる谷戸底とこれを囲む樹林が中核をなし、さらにその周囲にも樹林、畑などがモザイク状に広がる。

柳谷の多くは県立茅ヶ崎里山公園に含まれており、公園整備に伴う西駐車場の北側には茅ヶ崎市内で初めての縄文時代中期の大久保C遺跡と大久保D遺跡が標高約44~47mの尾根上に発掘調査されている。また、公園の外周道路予定地で柳谷の開口部に近い台地(標高17~19m)には縄文時代後期の貝塚も発掘されており、この地域に集落があったと考えられている。

公園入り口から中央の道を北に向かう腰掛神社までの東尾根にはウワミズザクラ、クヌギ、アカガシ、エノキなどのある混交林が続いている。腰掛神社には市の天然記念物指定である樹叢が形成されており、スダジイの大木やシラカシ、ヤブツバキなどが生育している。神社から下場付近を谷戸底まで降りていくと、両側に田んぼが広がり谷戸の開口部へと繋がっている。きつね坂の南側の田んぼ脇の農道を南に進むと人口池である芹沢の池に着くが、西側斜面の一部には軽石層などの地層を見ることができる場所やこもれびの林と名付けられた場所がある。斜面ではコモチシダ、リョウメンシダなどが見られ、ツボスミレの群生地にもなっている。

谷戸底の田んぼ周辺ではニホンアカガエル、シュレーゲルアオガエルなどが多く生息し、サシバ、オオタカ、ノスリなどを見ることができる。芹沢の池から南に向かう右側は竹林、左側は栗林があり、平成の森に続く谷戸奥には柳谷池が自然を生かした形で残っている。この辺りにはハンノキや植栽されたイヌコリヤナギなどがあり、ショウジョウトンボ、ウチワヤンマも見られる。ここから公園入り口まで一気に広い空間が斜面に沿って広がり公園の開園記念樹として様々な樹木が植樹され、斜面の上には色々な草木が植栽された記念ガーデンが造られている。

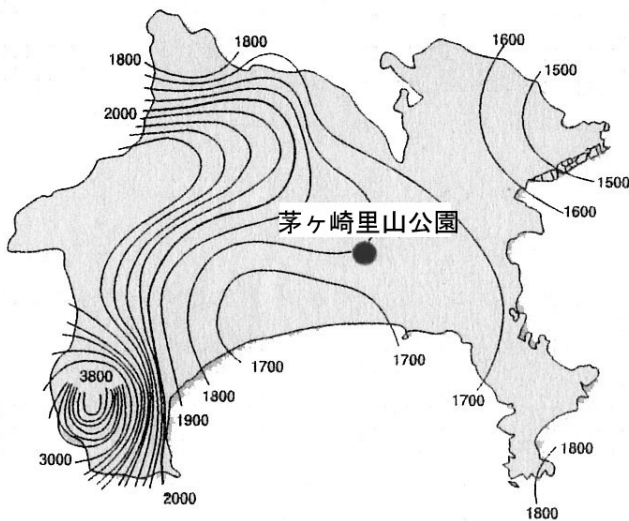


図1 調査地と年降水量図
(「神奈川県植物誌」, 1988)



図2 調査地周辺図
(国土地理院基盤地図情報より)

柳谷の西尾根は里山公園の敷地ではなく、谷戸側は雑木林、反対側は畑や民家があり開口部に近い斜面にはエノキなどの大木が残っている。また、東尾根の東側には公園整備に伴う中ノ谷池が造られ、花崗岩などが周りに配置されていた。

2 コケ植物の概観

1) 中ノ谷池周辺

谷戸の南に里山公園のメインエントランスがありエントランスを入れて前方東に中の谷池を含む子供の村が広がる。公園建設にあたって環境地形がもっとも改変された地域の一つである。以前はサクラ類、エノキ、クスノキなどの林であったが、現在は芝生におおわれた広場となり、大規模なすべり台やトランポリンなどの遊具や休憩舎などが設置されている。芝生の北側には人工池である中ノ谷池に注ぎ込む流れが作られている。芝生にはノミハニワゴケ以外は殆どコケは見られなかった。中ノ谷池周辺の石や地面には、トサカホウオウゴケ *Fissidens dubius*、ススキゴケ *Dicranella heteromalla*、トウヨウネジクチゴケ *Barbula indica*、ネジクチゴケ *B. unguiculata*、ハマキゴケ *Hyophila propagulifera*、カマサワゴケ *Philonotis falcata*、ノミハニワゴケ *Haplocladium angustifolium*、コメバキヌゴケ *H. microphyllum*、ナガヒツジゴケ *Brachythecium buchananii*、ハネヒツジゴケ *B. plumosum*、ツクシナギゴケ *Eurhynchium savatieri*、ゼニゴケ *Marchantia polymorpha* が見られた。また、湿岩にはヤナギゴケ *leptodictyum riparium* が着生していた。池にそそぐ給水口を囲む石にはオオトラノオゴケ *Thamnobryum subseriatum* (写真A)、大量の胞子体をつけたヒョウタンゴケ *Funaria hygrometrica* (写真B) が着生していた。池に沿って設置された大きな岩の隙間にはホソバギボウシゴケ *Schistidium stritcum*、ネズミノオゴケ *Myuroclada maximowiczii* が確認された (写真C)。

2) 東尾根 (記念ガーデン～腰掛神社)

メインエントランスを入れて左前方には東屋を配した記念ガーデンがあり、中には井戸やそれに続く細流が作られている。5月、井戸の石にはハリガネゴケ *Bryum capillare* が大量の胞子体をつけているのが見られた。井戸の石には、他にギンゴケ *B. argenteum*、ホソミツヤゴケ *Entodon sullivantii*、ヒメジャゴケ *Conocephalum japonicum* が着生していた。記念ガーデンの土上ではコホウオウゴケ *Fissidens adelphinus*、ユミダイゴケ *Trematodon longicollis*、ホソウリゴケ *Brachymenium exile*、ジンガサ

ゴケ *Reboulia hemisphaerica subsp. orientalis* が確認された。細流近くの石には、アツブサゴケモドキ *Palamocladium leskeoides*、サイシュウテングゴケ *Rhynchostegium contractum* が着生していた。記念ガーデンから腰掛神社へと続く東尾根のアスファルト道路脇の土にはヒロハツヤゴケ *Entodon challengerii* が着生していた。土の斜面にはヒメタチゴケ *Atrichum rhystophyllum*、カヤゴケ *Rhynchostegium inclinatum*、アカイチイゴケ *Pseudotaxiphyllum pohliaecarpum*、ハイゴケ *Hypnum plumaeforme*、オオジャゴケ *Conocephalum conicum* が生育していた。今回の調査では柳谷全体で多数のアカイチイゴケの群落が見られ、繁栄しているように思われた (写真D)。

腰掛神社前の道路は調査中に拡張された。拡張前の調査では、土手の斜面にはヒメタチゴケ *Atrichum rhystophyllum*、コスギゴケ *Pogonatum inflexum*、チャボホラゴケモドキ *Calypogeia arguta*、ホソバミズゼニゴケ *Pellia endiviifolia* が見られたが、拡張後はコスギゴケが優先し、中群落が多数見られ、雄株の造精器が目立っていた (写真E)。

3) 腰掛神社境内

入り口の鳥井脇には巨大なスタジアムがあり、参道にはスギ、ヒノキ、サクラ類が並木となって続く。境内は薄暗く、典型的な鎮守の森となっている (写真F)。本殿前には御神木であるイチヨウがそびえている (写真G)。イチヨウの幹には、ヒナノハイゴケ *Venturiella sinensis*、ヒロハツヤゴケ *Entodon challengerii*、コモチイトゴケ *Pylaisiadelphatenuirostris*、ヤマトヨウジョウゴケ *Cololejeunea japonica* が着生していた。サクラの幹にはヒメミノリゴケ *Acrolejeunea pusilla* が着生していた。本殿の土台石にはナメリチョウチンゴケ *Mnium laevinerve*、コバノチョウチンゴケ *Trachycystis microphylla*、ホソエヘチマゴケ *Pohlia prolifera* (写真H)、ナガヒツジゴケ *Brachythecium buchananii*、アカイチイゴケ *Pseudotaxiphyllum pohliaecarpum*、トサホラゴケモドキ *Calypogeia tosana* が着生し、本殿近くの土上にはキヘチマゴケ *Pohlia camptotrachela*、コカヤゴケ *Rhynchostegium pallidifolium*、ツクシツボミゴケ *Jungermannia truncata*、オオジャゴケ *Conocephalum conicum* (写真I)、ヒメジャゴケ *C. japonicum* が生育していた。腐った切り株にはヒメトサカゴケ *Lophocolea minor* が着生していた。

4) 下場～きつね坂～西尾根

東尾根から谷戸底までを下場、谷戸底から西尾根に向かう道をきつね坂と呼ぶ。きつね坂の斜面の土手にはコスギゴケ *Pogonatum inflexum*、アカスジゴケ *Epipterygium tozeri*、ハリゴケ *Claopodium aciculum*、キャラハゴケ *Taxiphyllum taxirameum*、アサカワホラゴケモドキ *Calypogeia asakawana* が見られた。2006年の調査では、谷戸底にある水田跡から環境省レッド・データブック (R・D・B) 掲載分類群 (蘚苔類) の絶滅危惧 I 類に記載されているイチョウウキゴケ *Ricciocarpos natans* が発見されたが、その後何回調査しても見つからなかった。西尾根の道すじにあるエノキの幹にはサヤゴケ *Glyphomitrium humillimum*、ヒナノハイゴケ *Venturiella sinensis* (写真 J)、タチヒダゴケ *Orthotrichum consobrium* (写真 K)、コゴメゴケ *Fabronia matsumurae* が着生していた。斜面の石にはアカイチイゴケ *Pseudotaxiphyllum pohliaecarpum* が着生していた。西尾根の民家の畑脇にはサツマホウオウゴケ *Fissidens hyalinus* が生育していた。

5) 平成の森～谷戸底

正門を左に折れ、北方向に進むと平成の森から谷戸底へと続く道がある。平成の森は整えられた林となっていて、比較的空気は乾燥し樹幹のコケはほとんど見られなかった。地面には下草にまじってわずかにネジクチゴケ *Barbula unguiculata*、ノミハニワゴケ *Haplocladium angustifolium* が生育していた。

休憩施設である「谷の家」の竹林の林床にはウキゴケ *Riccia fluitans* が点々と見られた。柿の木の前にはイワイトゴケ *Haplohymenium triste* が着生していた。竹林の中に公園のシンボルツリーとなっている巨大なヤマトアオダモの木がある。その根元にはカヤゴケ *Rhynchostegium Controctam*、幹にはヤマトヨウジョウゴケ *Cololejeune japonica* が着生していた。竹林の西は昔ながらの里山につながっている。その中にある切り株にはナガハシゴケ *Sematophyllum subhumile*、シロハイゴケ *Isopterygium minutirameum*、アカイチイゴケ *Pseudotaxiphyllum pohliaecarpum* が着生していた。

柳谷池と芹沢の池をつなぐ細流わきのクスノキにはコモチイトゴケ *Pylaisiadelphina tenuirostris*、コモチフタマタゴケ *Metzgeria temperata*、ハリエンジュの幹にはコカヤゴケ *Rhynchostegium pallidifolium*、ヤマトヨウジョウゴケ *Cololejeunea japonica*、ヤマフタマタゴケ *Metzgeria lindbergii* が着生していた。細流近くの斜面の土にはチャボホウオウゴケ *Fissidens tosaensis* が生育していた。民家の

跡地で地層が露出している「地層の広場」では地層の崖の土にナガヒツジゴケ *Brachythecium buchananii*、ウニヤバネゴケ *Cephaloziella spinicaulis* が生育していた。また「こもれびの林」と呼ばれていて地層が露出している民家の跡地では地層の崖にアキウロコゴケ *Jamesoniella autumnalis*、腐木には大きなコツボゴケ *Plagiomnium acutum* の群落が見られた。

6) 周辺民家の庭畑

柳谷周辺には民家や畑が点在する。あぜ道にはナガバヒョウタンゴケ *Chenia rhizophylla*、アゼゴケ *Physcomitrium sphaericum*、ギンゴケ *Bryum argenteum* が生育していた。アスファルトの道路沿いには見事なヒロハツヤゴケ *Entodon challengerii* の群落が見られた。6月、民家の路地では、コニワツノゴケ *Phaeoceros parvulus* が胞子体をつけていた。公園の北に位置する民家の庭では、ツチノウエノタマゴケ *Weissia crispa*、カゲロウゴケ *Ephemerum spinulosum*、ウロコゼニゴケ *Fossombronina foveolata*、ウロコハタケゴケ *Riccia lamellose* が一面に混生して群落をなしていた。ツチノウエノタマゴケ、カゲロウゴケ、ウロコゼニゴケはそれぞれに独自の球形の胞子体をつけおもしろい光景であった。

3 分布上注目すべき種

・イチョウウキゴケ *Ricciocarpos natans*

環境省レッド・データブック (R・D・B) 掲載分類群 (蘚苔類) の絶滅危惧種一類

長さ 1~1.5 cm、幅 4~8 mm、二股上に分枝し、イチョウの葉形に似た形となる。池や水田などの水面に浮かぶが、湿った地面にも生育する。市内では 2006 年 10 月に柳谷の谷戸底の田んぼで見つかり採集したが、その後の数回の調査では見つかっていない。

4 茅ヶ崎市内のコケ植物 —これまでの調査結果—

これまでに、高砂緑地、清水谷、柳谷と茅ヶ崎市内の主な緑地を 3ヶ所調査した。この 3ヶ所の出現種の比較表を巻末に載せた。

総出現数は 107 種 (蘚類 78 種、苔類 28 種、ツノゴケ類 1 種) である。

茅ヶ崎市は最大標高 50m で南は砂丘、北は里山、里地、谷戸、畑地などで、空気は比較的乾燥し、湿潤な地域は少ない。そうした環境での調査を続け、今後その特徴を把握していきたい。

5 柳谷におけるコケ植物の標本目録

この標本目録は、2007年3月から2010年1月までの3年間に渡って、茅ヶ崎市柳谷及びその周辺において調査、採集したコケ植物（蘚類、苔類、ツノゴケ類）についてまとめたものである（2007年3月以前に調査・収集したのも若干含む）。その結果、蘚類21科47属61種、苔類13科19属24種、ツノゴケ類1科1属1種の合計86種を確認できた。この目録記載の標本は茅ヶ崎市文化資料館に収蔵されている。

学名、和名、及び科の配列は蘚類苔類ツノゴケ類とも岩月（2001）に従った。標本記録の記載順序は標本番号、採集月日、生育環境のメモである。標本番号は茅ヶ崎市文化資料館コケ類資料の一連番号である。

柳谷蘚苔類目録

Bryopsida 蘚綱

Polytrichaceae スギゴケ科

Atrichum rhystophyllum (Mull. Haq.) Paris

ヒメタチゴケ

TB-734・2007.05.03(西尾根・斜面土)、TB-761・2007.05.29(腰掛神社・土)

Pogonatum inflexum (Lindb.) Lac. コスギゴケ

TB-662・2007.12.20(きつね坂・土)、TB-673・2007.12.20(民家・土)、TB-690・2007.09.18(拡張道路・斜面土)、TB-901・2008.11.14(拡張道路・斜面土)

Fissidentaceae ホウオウゴケ科

Fissidens adelphinus Beach コホウオウゴケ

TB-647・2007.04.05(一足峠・土)、TB-654・2007.04.05(記念ガーデン・斜面土)、TB-762・2007.05.29(拡張道路・斜面土)、TB-777・2007.09.18(西尾根畑の脇・土)、TB-903・2008.11.14(拡張道路・斜面土)

F. bryoides var. *Lateralis* (Broth.) Z. Iwats. & Tad. Suzuki ツクシホウオウゴケ

TB-656・2007.04.05(記念ガーデン小石)、TB-725・2007.11.04(記念ガーデン・土)、TB-779・2007.09.18(雑木林・斜面土)、TB-804・2007.06.17(西尾根・土手)

F. dubius P. Beauv. トサカホウオウゴケ

TB-638・2007.03.16(中ノ谷池・水路土)

F. hyalinus Hook. & Wilson サツマホウオウゴケ

TB-778・2007.09.18(西尾根畑の脇・土)

F. taxifolius Hedw. キャラボクゴケ

TB-663・2007.12.20(きつね坂・土手)

F. tosaensis Broth. チャボホウオウゴケ

TB-711・2007.11.04(平成の森細流・斜面)

Dicranaceae シツポゴケ科

Trematodon longicollis Michx. ユミダイゴケ

TB-724・2007.05.03(記念ガーデン・土)

Dicranella heteromalla (Hedw.) Schimp. ススキゴケ

TB-640・2007.03.16(中ノ谷池・杭)、TB-665・2007.12.20(きつね坂・土手)、TB-765・2007.05.29(腰掛神社本殿・小石) TB-900・2008.11.14(拡張道路・斜面土)

Leucobryaceae シラガゴケ科

Leucobryum juniperoideum (Brid.) Mull. Hal.

ホソバオキナゴケ

TB-760・2007.05.29(腰掛神社・土)

Pottiaceae センボンゴケ科

Barbula indica (Hook.) Spreng トウヨウネジグチゴケ

TB-632・2007.03.16(中ノ谷池・土)、TB-687・2007.11.27(平成の森・土)、TB-727・TB-731・2007.05.03(記念ガーデン・土)、TB-799・2008.05.27(中ノ谷池・石)、TB-910・2009.03.24(中ノ谷池・土)

B. unguiculata Hedw. ネジグチゴケ

TB-633・2007.03.16(中ノ谷池・土)、TB-634・2007.03.16(中ノ谷池・小岩)、TB-722・TB-733・2007.05.03(記念ガーデン・土)

Chenia rhizophylla (Sakurai) R. H. Zander

ナガバヒョウタンゴケ

TB-672・2007.12.20(民家庭・土)、TB-895・2008.10.14(西尾根・畑脇の土)

Hyophila propagulifera Broth. ハマキゴケ

TB-630・2007.03.16(中ノ谷池・小岩)、TB-728・TB-730・2007.05.03(記念ガーデン・石)

Weissia controversa Hedw. ツチノウエノゴケ

TB-631・2007.03.16(中ノ池・土)、TB-649・2007.04.05(一足峠・土)、TB-657・2007.04.05(記念ガーデン・石)、TB-669・2007.12.20(きつね坂・土)、TB-679・2007.11.27(野菊の丘・土)、TB-685・2007.11.27(みこし道・土)、TB-706・2007.11.04(平成の森細流・土)

W. crispa (Hedw.) Mitt. ツチノウエノタマゴケ

TB-671・2007.12.20(民家・土)

W. edentula Mitt. ホソバトジグチゴケ

TB-793・2007.11.04(記念ガーデン・土)

Grimmiaceae ギボウシゴケ科

Schistidium stritcum (Tum.) Loeske ex O. Maert
ホソバギボウシゴケ
TB-807・2008. 05. 27(中ノ谷池・岩)

Erpodiaceae ヒナノハイゴケ科

Glyphomitrium humillimum (Mitt.) Card. サヤゴケ
TB-821・2007. 06. 17(西尾根・エノキの幹)
Venturiella sinensis (Vent.) Mull. Hal. ヒナノハイゴケ
TB-698・2007. 09. 18(西尾根・エノキの幹)、TB-750・
2007. 05. 29(腰掛神社・土台石)、TB-787・2007. 10. 18(地層
の広場・伐採木)

Ephemeraceae カゲロウゴケ科

Ephemerum spinulosum Bruch et Schimp. カゲロウゴケ
TB-671・2007. 12. 20(民家・土)

Funariaceae ヒョウタンゴケ科

Physcomitrium sphaericum (Ludw.) Brid. アゼゴケ
TB-620・2006. 10. 30(谷戸底・土)、TB-667・2007. 12. 20(き
つね坂・土手)、TB-668・2007. 12. 20(畦道)、TB-713・
2007. 11. 04(常盤邸跡地・土)
Funaria hygrometrica Hedew. ヒョウタンゴケ
TB-639・2007. 03. 16(中ノ谷池・小岩)

Bryaceae ハリガネゴケ科

Pohlia campotrachela (Renauld & Gard.) Broth. キヘ
チマゴケ
TB-743・2007. 05. 29(墓の脇・土)、TB-745・2007. 05. 29(腰
掛神社・土)、TB-773・2007. 05. 29(腰掛神社・土)、TB-780・
2007. 11. 04(常盤邸跡地・カキの幹)
P. prolifera (Kindb.) Lindb. ex Arn. ホソエヘチマゴケ
TB-929・2010. 01. 22(腰掛神社土台石)
Eipterygium tozeri (Grev.) Lindb. アカスジゴケ
TB-776・2007. 09. 18(西尾根・斜面土)、TB-813・
2007. 09. 18(西尾根・土)
Brachymerium exil (Dozy & Molk.) Bosch & Sande Lac. ホ
ソウリゴケ
TB-644・2007. 04. 05(中ノ谷池・土)、TB-744・2007. 05. 29
(腰掛神社・土)、TB-908・2009. 03. 24(中ノ谷池・土)

Bryum argenteum Hedw. ギンゴケ
TB-641・2007. 03. 16(中ノ谷池・土)、TB-645・2007. 04. 05(中

ノ谷池・土)

B. capillare Hedw. ハリガネゴケ
TB-720・2007. 05. 03(記念ガーデン・井戸の石)、TB-729・
2007. 05. 03(記念ガーデン・土)

Mniaceae チョウチンゴケ科

Mnium laevinerve Gard. ナメリチョウチンゴケ
TB-906・2009. 03. 24(腰掛神社・本殿石)
Trachycystis microphylla (Dozy & Molk.) Lindb. コバ
ノチョウチンゴケ
TB-747・2007. 05. 29(腰掛神社本殿・土台石)、TB-789・
2007. 05. 29(腰掛神社・土)
Plagiomnium acutum (Lindb.) T. J. Kop. コツボゴケ
TB-921・2009. 05. 20(こもれびの林・腐木)

Bartramiaceae タマゴケ科

Philonotis falcata Mitt. カマサワゴケ
TB-797・2008. 05. 27(中ノ谷池・石)

Orthotrichaceae タチヒダゴケ科

Orthotrichum consobrium Card. タチヒダゴケ
TB-701・2007. 09. 18(西尾根・エノキの幹)

Thamnobryaceae オオトラノオゴケ科

Thamnobryum subseriatum (Mitt. ex Sande Lac.) B. C. Tan
オオトラノオゴケ
TB-628・2007. 03. 16(中ノ谷池・岩)、TB-629・2007. 03. 16(中
ノ谷池・流れ脇の石) TB-800・2008. 05. 27(中ノ谷池排水口・
湿岩)、TB-912・2009. 03. 24(中ノ谷池排水口・湿岩)

Fabroniaceae コゴメゴケ科

Fabronia matsumurae Besch. コゴメゴケ
TB-805・2007. 06. 17(西尾根・エノキの幹)

Thuidiaceae シノブゴケ科

Haplophymenium triste (Ges. ex DeNot) Kindb.
イワイトゴケ
TB-712・2007. 11. 04(常盤邸跡地・カキの幹)
Glaopodium aciculum (Broth.) Broth. ハリゴケ
TB-693・2007. 09. 18(きつね坂・切り株)、TB-700・
2007. 09. 18(西尾根・イヌシデの幹)
Haplocladium angustifolium (Hampe & Mull. Hal.) Broth
ノミハニワゴケ
TB-635・2007. 03. 16(中ノ谷池・小岩)、TB-646・

2007. 04. 05 (野菊の丘・土)、TB-683・2007. 11. 27 (平成の森細流・土)、TB-708・2007. 11. 04 (竹林・土)、TB-719・2007. 11. 04 (記念ガーデン・土)、TB-756・2007. 05. 29 (腰掛神社前・アスファルト)、TB-780・2007. 11. 04 (常盤邸跡地・土)、TB-785・2007. 10. 18 (平成の森入り口・土)

H. microphyllum (Hedw.) Broth. **コメバキノゴケ**
TB-636・637・2007. 03. 16 (中ノ谷池・杭)、TB-703・2007. 09. 18 (東尾根・腐木)、TB-740・2007. 05. 03 (東尾根・アスファルト)、TB-755・2007. 05. 29 (西尾根・斜面土)

Amblystegiaceae ヤナギゴケ科

Leptodictyum riparium (Hedw.) Warnst. **ヤナギゴケ**
TB-909・2009. 03. 24 (中ノ谷池・湿岩)

Brachytheciaceae アオギヌゴケ科

Palamocladium leskeoides (Hook.) E. G. Britton. **アツブサゴケモドキ**

TB-723・2007. 11. 04 (記念ガーデン・石)

Myuroclada maximowiczii (Borosz. ex Maxim.) Steere et Schof. **ネズミノオゴケ**

TB-798・2008. 05. 27 (中ノ谷池・岩)

Brachythecium buchananii (Hook.) A. Jaeger **ナガヒツジゴケ**

TB-624・2007. 03. 16 (中ノ谷池・斜面土)、TB-627・2007. 03. 16 (中ノ谷池・石)、TB-652・2007. 04. 05 (一足峠・斜面土)、TB-721・2007. 05. 03 (記念ガーデン・石)、TB-783・2007. 10. 18 (地層の広場・斜面土) TB-788・2007. 10. 18 (地層の広場・腐木)、TB-790・2007. 05. 29 (腰掛神社本殿・土台)、?TB-791・2008. 03. 18 (地層の広場・腐木)

B. plumosum (Hedw.) Schimp. **ハネヒツジゴケ**
TB-625・2007. 03. 16 (中ノ谷池・斜面石)、TB-774・2007. 05. 29 (腰掛神社・土)

Brachythecium populium (Hedw.) Schimp **アオギヌゴケ**
TB-648・2007. 04. 05 (一足峠・土)

Bryhnia novae-angliae (Shull. & Lesq.) Grout **ヤノネゴケ**
TB-913・2009. 04. 24 (腰掛神社・土)

Eurhynchium savatieri Schimp. ex Besch. **ツクシナギゴケ**

TB-626・2007. 03. 16 (中ノ谷池・土)、TB-659・2007. 04. 05 (記念ガーデン・石垣)、TB-753・2007. 05. 29 (墓の傍・土)、TB-782・2007. 10. 18 (地層の広場・土) TB-792・2007. 10. 18 (地層の広場・腐木)

Rhynchostegium contractum Gard. **サイシュウテングゴケ**
TB-718・2007. 05. 03 (記念ガーデン・石)

R. inclinatum (Mitt.) Jaeg. **カヤゴケ**
TB-666・2007. 12. 20 (きつね坂・土)、TB-676・TB-677・2007. 11. 27 (みこし道・石)、TB-680・2007. 11. 27 (竹林・朽木)、TB-707・2007. 11. 04 (竹林・ヤマトアオダモの幹)、TB-735・2007. 05. 03 (東尾根・アスファルト)、TB-796・2007. 10. 18 (地層の広場・ハリエンジュの幹)

R. pallidifolium (Mitt.) Jaeg **コカヤゴケ**
TB-678・2007. 11. 27 (竹林・枯れ木)、TB-692・2007. 09. 18 (西尾根・腐木)、TB-695・TB-696・2007. 09. 18 (きつね坂・土)、TB-709・2007. 11. 04 (常盤邸跡地・カキの幹)、TB-710・2007. 11. 04 (平成の森・サクラの幹)、TB-752・2007. 05. 29 (墓の傍・土)、TB-784・2007. 10. 18 (芹沢の池・ハリエンジュの幹)、TB-801・2007. 06. 17 (民家前・ブロック石)

Entodontaceae ツヤゴケ科

Entodon challengerii (Paris) Gard. **ヒロハツヤゴケ**
TB-699・20070918 (西尾根・土)、TB-704・20070918 (西尾根・ハリギリの幹)、TB-739・2007. 05. 03 (東尾根・アスファルトの道)、TB-770・2007. 05. 29 (腰掛神社・イチヨウの幹)、TB-786・2007. 10. 18 (地層の広場・腐木)
TB-802・2007. 06. 17 (民家前・アスファルト)、TB-922・2009. 05. 20 (こもれびの林・腐木)

E. sullivantii (Mull. Hal.) Lindb. **ホソミツヤゴケ**
TB-658・2007. 04. 05 (記念ガーデン・石垣)、TB-911・2009. 03. 24 (中ノ谷池・湿岩)

Sematophyllaceae ナガハシゴケ科

Pylaisiadelpha tenuirostris (Bruch & Schimp) W. R. Buck **コモチイトゴケ**

TB-643・2007. 04. 05 (中ノ谷池・スギの幹)、TB-681・2007. 11. 27 (東尾根・エノキの幹)、TB-746・2007. 05. 29 (腰掛神社本殿・土台石)、TB-759・2007. 05. 29 (腰掛神社・サクラの幹)、TB-766・2007. 05. 29 (腰掛神社・スダジイの幹)

Sematophyllum subhumile (Mull. Hal.) M. Fleisch **ナガハシゴケ**
TB-714・2007. 11. 04 (竹林西の雑木林・切り株)

Hypnaceae ハイゴケ科

Isopterygium minutirameum (Mull. Hal.) A. Jaeger **シロハイゴケ**

TB-897・2008. 10. 14 (竹林西の雑木林・切り株)

Pseudotaxiphyllum pohliaecarpum (Sull. & Lesq.) Z. Iwats.

アカイチゴケ

TB-651・2007.04.05(一足峠・土)、TB-675・2007.11.27(みこし道・土)、TB-686・2007.11.27(竹林・土)、TB-688・2007.09.18(西尾根・土)、TB-749・2007.05.29(腰掛神社本殿・土台石)、TB-757・2007.05.29(腰掛神社・土)、TB-758・2007.05.29(腰掛神社・サクラの幹)、TB-771・2007.05.29(腰掛神社・石)

Taxiphyllum taxirameum (Mitt.) M. Freisch キヤラハゴケ

TB-664・2007.12.20(きつね坂・土手)、TB-689・2007.09.18(拡張道路・斜面土)、TB-907・2009.03.24(中ノ谷池・岩の隙間)

Hypnum plumaeforme Wilson ハイゴケ

TB-741・2007.05.03(東尾根・土)

Vesicularia flaccida (Suil. & Lesq.) Iwats. ヨコスカイチゴケ

TB-717・2007.11.04(西尾根・斜面石)

Hepaticopsida 苔類

Pseudolepicoleaceae マツバウロコゴケ科

Blepharostoma minus Horik. チャボマツバウロコゴケ

TB-899・2008.10.14(こもれびの林・土)

Calypogeiaceae ツクヌキゴケ科

Calypogeia arguta Nees & Mont. チャボホラゴケモドキ

TB-691・2007.09.18(腰掛神社入り口・土)、TB-742・2007.05.03(腰掛神社・斜面土)、TB-775・2009.05.29(一足峠・斜面土)

C. asakawana Inoue アサカワホラゴケモドキ

TB-795・2007.09.18(西尾根・土)、TB-896・2008.10.14(こもれびの林・土)

C. tosana (Steph.) Steph トサホラゴケモドキ

TB-748・2007.05.29(腰掛神社本殿・土台石、TB-767・2007.05.29(腰掛神社・土)

Cephaloziellaceae コヤバネゴケ科

Cephaloziella spinicaulis Douin ウニヤバネゴケ

TB-781・2007.10.18(地層の広場・斜面土)

Jungermanniaceae ツボミゴケ科

Jungermannia truncata Nees ツクシツボミゴケ

TB-772・2007.05.29(腰掛神社・土)、TB-898・2007.10.14(こもれびの林・土)

Nardia assamica (Mitt.) Amakawa アカウロコゴケ

TB-671・2007.12.20(民家・土)

Jamesoniella autumnalis (DC.) Steph. アキウロコゴケ

TB-896・2008.10.14(こもれびの林・土)

Geocalycaceae ウロコゴケ科

Heteroscyphus planus (Mitt.) Schiffn ツクシウロコゴケ

TB-697・2007.09.18(きつね坂・土手)

Lophocolea minor Nees. ヒメトサカゴケ

TB-684・2007.11.27(みこし道・スタジイの幹)、TB-763・2007.06.29(腰掛神社・土)、TB-769・2007.06.29(腰掛神社・切り株)

Lejeuneaceae クサリゴケ科

Acrolejeunea pusilla (Steph.) Grolle et Gradst. ヒメミノリゴケ

TB-905・2009.03.24(腰掛神社・サクラの幹)

Cololejeunea japonica (Schiffn.) Hatt. ヤマトヨウジヨウゴケ

TB-653・2007.04.05(一足峠・木の幹)、TB-661・2007.04.05(一足峠・スギの幹)、TB-702・2007.09.18(西尾根・エノキの幹)、TB-705・2007.09.18(平成の森・ハリエンジュの幹)、TB-715・2007.11.04(竹林・アオダモの幹)、TB-764・2007.05.29(腰掛神社・イチョウの幹)

Fossombroniaceae ウロコゼニゴケ科

Fossombronia foveolata Lindb. var. *cristula* (Aust.)

Schust. ウロコゼニゴケ

TB-902・2008.11.14(拡張道路・斜面土)

Pelliaceae ミズゼニゴケ科

Pellia endiviifolia (Dick s.) Dumort. ホソバミズゼニゴケ

TB-904・2008.11.14(拡張道路・斜面土)、TB-924・2009.03.24(腰掛神社・土)、TB-925・2009.05.13(こもれびの林・斜面土)

Metzgeriaceae フタマタゴケ科

Metzgeria lindbergii Schiffn. ヤマトフタマタゴケ

TB-785・2007.10.18(平成の森・ハリエンジュの幹)

M. temperata Kuwah. コモチフタマタゴケ

TB-682・2007.11.27(みこし道・スタジイの幹)、TB-794・2007.05.17(みこし道・木の幹)

Conocephalaceae ジャゴケ科

Conocephalum conicum (L.) Underw. (J型) オオジャゴケ
TB-736・2007.05.03(東尾根・斜面土)、TB-751・
2007.05.29(腰掛神社・斜面土)、TB-923・2009.03.24(腰
掛神社・スギの根元)

C. japonicum (Thumb.) Grolle ヒメジャゴケ

TB-694・2007.09.18(西尾根・土)、TB-732・2007.05.03(記
念ガーデン・井戸の石)、TB-768・2007.05.29(腰掛神社・
土)

Aytoniaceae ジンガサゴケ科

Reboulia hemisphaerica (L.) Raddi subsp

Orientalis Schust. ジンガサゴケ

TB-660・2007.04.05(記念ガーデン・石垣)、TB-808・
2007.10.18(西尾根・畑脇の土)

Marchantiaceae ゼニゴケ科

Marchantia polymorpha L. ゼニゴケ

TB-642・2007.03.16(中ノ谷池・木製の柵)、TB-738・
2007.05.03(東尾根・土)

Ricciaceae ウキゴケ科

Riccia fluitans L. ウキゴケ

TB-716・2007.11.04(常盤邸跡地・土)、TB-806・
2007.06.17(常盤邸跡地・土)

R. glauca L. ハタケゴケ

TB-674・2007.12.20(民家・土)

R. lamellose Raddi ウロコハタケゴケ

TB-670・2007.12.20(畦道・土)

Ricciocarpos natans (L.) Corda. イチョウウキゴケ

TB-619・2006.10.30(田んぼ・土)

Anthocerotopsida ツノゴケ類

Anthocerotaceae ツノゴケ科

Phaeoceros parvulus (Schiffn.) J. Haseg コニワツノゴケ

TB-803・2007.06.17(民家横・土)

謝辞

本報告を作成するにあたり、財団法人平岡環境科学研究
所の平岡照代氏には参考資料の提供、同定など全般にわた
りご教示いただきました。心より感謝申し上げます。

引用参考文献

- ・「日本の野生生物コケ」平凡社.2001

- ・「原色日本蘚苔類図鑑」保育社 1994
- ・「校庭のコケ」全国農村教育協会 2002
- ・「ILLUSTRATED MOSS FLORA OF JAPAN」
Part1~5 Hattori Botanical Laboratory
1987~1994

- ・蘚苔類研究(Bryol.Res)7(10) June 2000 より
日本新産の *Riccia lamellose* Raddi
(ウロコハタケゴケ：新称)
古木達郎

- ・神奈川県植物誌調査会・神奈川県立博物館「神奈川県植
物誌」神奈川県立博物館,1988

*1・*2 茅ヶ崎市文化資料館自然資料整理従事者

高砂緑地と清水谷と柳谷の出現比較

	種名	高砂緑地	清水谷	柳谷
蕨	1 ヒメタチゴケ	○	○	○
	2 ナミガタタチゴケ		○	
	3 コスギゴケ	○	○	○
	4 ウマスギゴケ	○		
	5 コホウオウゴケ		○	○
	6 ツクシホウオウゴケ	○	○	○
	7 トサカホウオウゴケ	○		○
	8 サツマホウオウゴケ			○
	9 ジングウホウオウゴケ	○	○	
	10 キャラボクゴケ	○	○	○
	11 チャボホウオウゴケ			○
	12 ヤノウエノアカゴケ	○	○	
	13 ユミダイゴケ			○
	14 ススキゴケ	○		○
	15 フデゴケ	○		
	16 シシゴケ	○	○	
	17 チヂミバコブゴケ	○		
	18 ホソバオキナゴケ	○	○	○
	19 トウヨウネジグチゴケ	○	○	○
	20 ネジグチゴケ	○	○	○
	21 ナガバヒョウタンゴケ	○	○	○
	22 ハマキゴケ	○	○	○
	23 ツチノウエノコゴケ		○	○
	24 ホソバトジグチゴケ			○
	25 ツチノウエノタマゴケ		○	○
類	26 ケギボウシゴケ	○		
	27 ホソバギボウシゴケ			○
	28 エソスナゴケ	○		
	29 サヤゴケ	○		○
	30 ヒナノハイゴケ	○	○	○
	31 カゲロウゴケ			○
	32 アゼゴケ		○	○
	33 ヒョウタンゴケ			○
	34 キヘチマゴケ			○
	35 ケヘチマゴケ	○	○	
	36 ホソエヘチマゴケ			○
	37 チョウチンハリガネゴケ		○	
	38 アカスジゴケ			○
	39 ホソウリゴケ	○		○
	40 ホソハリガネゴケ	○	○	
	41 ギンゴケ	○	○	○
	42 ハリガネゴケ		○	○
	43 ナメリチョウチンゴケ			○
	44 コバノチョウチンゴケ			○
	45 コツボゴケ	○	○	○
	46 カマサワゴケ			○
	47 タチヒダゴケ			○
	48 オオトラノオゴケ			○
	49 コゴメゴケ			○
	50 イワイトゴケ			○
	51 ハリゴケ			○
	52 ノミハニワゴケ	○	○	○
	53 コメバキヌゴケ		○	○

	種名	高砂緑地	清水谷	柳谷	
蕨	54 ヤナギゴケ		○	○	
	55 ネズミノオゴケ			○	
	56 ナガヒツジゴケ	○	○	○	
	57 ハネヒツジゴケ	○	○	○	
	58 アオギヌゴケ		○	○	
	59 ヤノネゴケ		○	○	
	60 ツクシナギゴケ	○	○	○	
	61 アツブサゴケモドキ			○	
	62 サイシュウテングゴケ			○	
	63 カヤゴケ			○	
	64 コカヤゴケ	○	○	○	
	65 ヒロハツヤゴケ	○	○	○	
	66 ホソミツヤゴケ			○	
	類	67 オオサナダゴケモドキ		○	
		68 カガミゴケ		○	
		69 コモチイトゴケ	○	○	○
		70 ナガハシゴケ	○	○	○
		71 シロハイゴケ		○	○
		72 アカイチイゴケ	○	○	○
		73 ミチノクイチイゴケ		○	
		74 キャラハゴケ		○	○
		75 ハイゴケ	○	○	○
		76 イトハイゴケ		○	
		77 ヨコスカイチイゴケ			○
		苔	78 チャボマツバウロコゴケ		
79 チャボホラゴケモドキ			○	○	
80 アサカワホラゴケモドキ				○	
81 トサホラゴケモドキ				○	
82 ウニヤバナゴケ				○	
83 ツクシツボミゴケ			○	○	
84 アカウロコゴケ				○	
85 アキウロコゴケ				○	
86 ツクシウロコゴケ	○			○	
87 ヒメトサカゴケ	○		○	○	
88 フルノコゴケ	○		○		
89 ヒメミノリゴケ	○			○	
90 ヤマトヨウジョウゴケ	○		○	○	
91 ウロコゼニゴケ			○	○	
類	92 ホソバミスゼニゴケ		○	○	○
	93 ヤマトフタマタゴケ				○
	94 コモチフタマタゴケ				○
	95 ミカヅキゼニゴケ		○		
	96 オオジャゴケ			○	○
	97 ヒメジャゴケ			○	○
	98 ジンガサゴケ	○		○	
	99 フタバネゼニゴケ		○		
	100 ゼニゴケ			○	
	101 ウキゴケ		○	○	
	102 ハタケゴケ	○	○	○	
	103 コハタケゴケ		○		
	104 ウロコハタケゴケ			○	
	105 イチョウウキゴケ			○	
	※ 106 コニワツノゴケ		○	○	

※ツノゴケ類